

FABER-CASTELL ACADEMY at Itoya 2021 Guidance



ファーバーカステルアカデミー
at Itoya
2021年度講座ご案内

ファーバーカステルアカデミー at Itoya とは

創業260年の歴史を持つファーバーカステルは、ドイツでアートスクールを開講しています。伝統に裏付けられた品質の画材と、築きあげてきたカリキュラムを通じて、多くの芸術家を輩出してきました。

「ファーバーカステルアカデミー at Itoya」では、現地での研修を受けた講師から描くテクニックを学ぶことができます。長年画材を作り続けているファーバーカステル社の製品を様々に取り混ぜながら、描画力と感性を高めます。

美しいと感じる心、表現したい気持ちをかたちにすることができる場、それがファーバーカステルアカデミー at Itoya です。



コースについて

「基礎コース」と「テーマ別コース」があります。はじめて受講される方は基礎コースをお選びください。テーマ別コースはファーバーカステルアカデミー受講経験のある方、もしくは体験コースやオリエンテーション時に講師とご相談いただき、受講可能と判断した場合にご受講いただけます。



講師紹介



岩村 マグダレーナ

ドイツ バイエルン州生まれ
カッセル美術大学卒業
1977年芸術や工芸品のドイツ2次国家試験取得
ドイツ国内で美術工芸の教師として勤務
現在は岩村アトリエにて企画・アートディレクションを担当
2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya講師



山本 水葱 (なぎ)

千葉県生まれ
東京芸術大学美術学部デザイン科卒業
美術予備校の講師や絵画スクールの講師を経て
2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya 講師
現在、新宿美術学院講師
東京デザイン専門学校非常勤講師

基礎コース

モノクローム

講師：岩村 マグダレーナ 火曜 10:30～12:45 (10/12 スタート)

主に、モノクローム (単色) での描画を行うコースです。三次元のモチーフを二次元に置き換えて描くために、人がどのように周囲のものを「知覚」しているのかを学ぶことからスタートします。濃淡で光と影を捉え、形、質感、そして量感を表現することを目指します。

1	はじめに	鉛筆を用いて対象物を描く、影を捉える
2	黒からグレー	黒からグレーのバリエーションにより量感を表現する
3	パステルドローイング	光と影に着目し、パステルで中間色をつくる
4	白と黒	モチーフの中に黒 (影) を見つけ、白と黒のみで描く
5	光の反射	様々な素材の「反射」を描く
6	テキスタイル	布地に影を表現する (レオナルド・ダ・ヴィンチの描写から学ぶ)
7	静物	課題作品制作に向けて、モチーフの組み合わせ方や構図を学ぶ
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作	各自
10	講評とまとめ	講評と絵の構図について

光と影

講師：山本 水葱 土曜 13:30～15:45 (10/16 スタート)

モノが見える仕組み、色彩と陰影の仕組みを理解しながら、描くことの基礎を学びます。様々な画材を使用しながら、自身の表現方法を探ります。

1	はじめに	画材の基礎的な使い方を学ぶ (鉛筆を削る / 線を描く / グラデーションを作る など)
2	木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す
3	立体感の表現	モノが見える仕組みを考える
4	色彩と陰影の関係	色相環をもとに色彩学の基礎を学ぶ、反対色を利用して果物の立体感を表現する
5	水性画材を使って描く	水筆を使った表現の練習、ミクストメディア (自分にあった表現を探す)
6	表現の練習 1 (有色下地に描く)	ミクストメディア (自分にあった表現を探す)
7	表現の練習 2	ミクストメディア (自分にあった表現を探す)
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作	各自
10	講評とまとめ	講評、肌の色を表現する

テーマ別コース

風景

講師：岩村 マグダレーナ 火曜 14:30～16:45 (10/12 スタート)

私たちは三次元の空間をどのように捉え、二次元の平面に表現するのでしょうか。風景画は、文化や地域によって異なる発展をとげてきました。このコースでは風景画の歴史を学んだ上で、水彩絵具を始め様々な画材を通して、空間の捉え方や構図の取り方を学んでいきます。

1	構図	目的に合わせて絵を配置し、枠を決める
2	丘と谷	色の違いや濃淡で描き分ける
3	木	量感の出し方や筆使いを学ぶ
4	岩	量感と陰影表現
5	建物	線遠近法を学び、空間の描き方を身につける
6	水	反射の表現方法を学ぶ
7	まとめ	これまで学んだ内容の総仕上げ
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作	各自
10	講評とまとめ	作品講評とまとめ

対比と構図

講師：岩村 マグダレーナ 土曜 10:30～12:45 (10/16 スタート)

このコースでは、モノクローム(単色)のコースで学んだ表現技法を生かし、可視化することの理解を深めます。紙を切ったり組み合わせたりしながら、日常の景色に隠れる形や法則を探るとともに、様々な画材を用いて、二次元平面に如何に意図するものを表現するか、その方法を学んでいきます。

1	形 I	様々な対象物から対比を捉える
2	形 II	光と影
3	構図 I	配置の仕方とその効果を学ぶ
4	構図 II	古典絵画に見られる光と影の概念を分析する
5	構図 III	古典絵画の概念を素材の組み合わせに応用する
6	対比 I	素材や質感の違いを黒と白の描写で描き分ける
7	対比 II	影を色で捉える
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作	各自
10	講評とまとめ	作品講評とまとめ

テクニック

講師：山本 水葱 火曜 18:00～20:15 (10/12 スタート) / 土曜 17:15～19:30 (10/16 スタート)

モチーフの観察の仕方、描写のポイントを理解しながらより実践的な技術を学びます。必ずしも写實的に描くだけでなく、様々な画材を通して自由な表現を見つけることを目指します。

1	木炭を使った写真模写	バールを合わせる
2	パステルを使ったクローッキー	質感と立体感を素早く捉える
3	色彩の組み合わせとコンポジション	色のしくみ、色彩学の基礎を学ぶ、色面構成をする、グラデーションを作る
4	クローッキー アルコールインクとアクリル絵具	少ない手数で印象を捉える、遠目での画面作りを意識する
5	表現の練習 1 (偶然を利用した表現)	ドロッピング、スパッタリング、にじみを構成要素として取り入れながら描写する
6	表現の練習 2 (コラージュ)	コラージュ素材を作成し、描画構成する
7	表現の練習 3 (画材の研究)	表現を考え研究する
8	課題作品制作	各自
9	課題作品制作	各自
10	講評とまとめ	作品講評とまとめ

スケジュール

基礎コース	モノクローム	火曜 10:30～12:45
	光と影	土曜 13:30～15:45

テーマ別コース	風景	火曜 14:30～16:45
	テクニック	火曜 18:00～20:15
	対比と構図	土曜 10:30～12:45
	テクニック	土曜 17:15～19:30

2021年10月						
S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2021年11月						
S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2021年12月						
S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2022年1月						
S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2022年2月						
S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

- モノクローム
- 光と影
- 風景
- 対比と構図
- テクニック
- テクニック

受講概要

開講期間：2021年10月～2022年2月

1コース：全10回

募集定員：1コース4名

受講料金：基礎コース 104,500円(税込)

テーマ別コース 126,500円(税込)

(お支払いは現金、クレジットカード、または銀行振込で承ります)

受講対象：高校生以上※詳しくはご相談ください

場 所：銀座 伊東屋 G.Itoya 8F Workshop

【受講料金に含まれるもの】

- ・講義内ではご自由にお使いいただける
ファーバーカステルの画材をご用意しています。
(備品のため持ち帰ることはできません。
ご自身でお持ちの画材、または購入した画材
をお持ちいただくことは可能です)
- ・スケッチブック、紙類は全てをご用意します
(お持ち帰りいただけます)
- ・課題作品の額装(額装された状態でお渡します)

※新型コロナウイルス感染防止のため、講義では受講生同士の間隔を充分に開け、講師や受講生にはマスクの着用、手指や道具などの消毒をお願い・徹底してまいります。

お申し込み方法

申し込み：お電話(03-3561-8311)またはEメール(fc-academy@ito-ya.co.jp)
店頭(G.Itoya 7F)にて受付

受付期間：8月11日(水)～9月30日(木)

*先着順にて承ります。満席の場合はキャンセル待ちとなりますので予めご了承ください。

作品展・研修旅行・Excursionのご案内

各コース講座修了後には、受講生の修了課題作品を展示する作品展を銀座 伊東屋 本店にて行います。

希望者にはドイツ・ニュルンベルクのファーバーカステルアカデミーへの研修旅行(費用別途)をご用意しております。約1週間(5泊7日)の日程で、現地アカデミーでの学びを体験できるほか、ファーバーカステル伯爵家のお城見学、鉛筆工場見学、ニュルンベルク近郊でのスケッチ等の内容です。

Excursion(スケッチ旅行)を年数回・不定期で開催しております。

※2020年度の研修旅行は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
2021年度の研修旅行につきましても、状況により判断いたします。



2020年度の講義の様子



Excursionの様子

銀座 伊東屋

〒104-0061 東京都中央区銀座2-7-15 TEL:03-3561-8311

e-mail: fc-academy@ito-ya.co.jp



www.ito-ya.co.jp